

大田原法人会 社団化  
**30周年記念誌**

the **30**th  
ANNIVERSARY



# 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である



# 目次 index

---

ご挨拶 ..... P.02

祝 辞 ..... P.04-P.05

大田原法人会の沿革 ..... P.06-P.07

10年の歩み（社団化20周年以降） ..... P.08-P.21

社団化30周年に寄せて ..... P.22-P.24

年度別役員名簿 ..... P.25-P.27

会員の推移 ..... P.28



公益社団法人  
大田原法人会 会長

城田 民男

大田原法人会  
30周年に寄せて

公益社団法人大田原法人会は本年社団化30周年を迎えてこの記念誌を発刊する運びと成りました。

これもひとえに日頃からご指導を頂いております税務当局様、及び地元市町長様、関係友誼団体様、さらには、最も重要な会の組織を構成し運営致しております方々である役員各位、及び会員の皆様のご支援の賜物であり、衷心より感謝申し上げる次第でございます。

振り返りますと、昭和26年に大田原法人協会が発足いたしました。初代会長長谷川光篤氏の英断のもとに社団化へと踏み切り幾多の困難を乗り越え昭和60年1月に関東信越国税局より社団法人大田原法人会として認可されました。

歴代の会長 長谷川光篤氏 矢口晃氏 小滝信光氏 藤田祐輔氏 加藤利勝氏により堅実な運営がなされ組織を強固なものとされました。当時の国内情勢は、金融界において先の銀行貸し出しが総量規制による融資引き締め策から端を発した、バブル崩壊による長期化するデフレ。地方の中小企業の集まりである法人会も常に危機感の有る運営を求められてきました。

現在もリーマンショック後、長引くデフレの脱却の為に政府と日銀との金利の引き下げによる強力な景気対策を、アベノミクスが推し進められております。輸出関係の大手企業、代表的に自動車関連等が為替の差益と併せて史上空前の好況を作り上げているが 残念ながら地方の景気はいっこうによくなりえずに、少子高齢化社会の人口減少が地方に及ぼす影響も計り知れず 景気の好転は生易しい物ではないと言えます。

公益社団法人化に移行して早くも3年目、移行に際しては、事務局長初め、各支部の事務局さんには何かと多大なるお骨折り頂き今日に至りました。公益法人とは、公益事業を主たる目的としている法人であり、法人会は会員のみならず不特定多数の人の利益を増進するという目的を持った団体です。

その中で大田原法人会は、新定款に掲げた「この法人は、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする」に則り活動をしております。

租税活動の主役は女性部の活動に端を発し、小学6年生を対象とした租税教室開催を中心に「税金があるから僕たちも学校に来て勉強が出来るので、税金があって良かった・・・」等。さらに「税に関する絵葉書コンクール」から、みんなの幸せは税金から！税金があるから今の暮らしができる！等、小学生の税に関する素直な感性にふれてあらためて税の重要性を教えられる所です。また、青年部活動とし、青少年育成支援事業や各支部の活動は、新たな時代到来の予感が受けられます。

26年には消費税が5%から8%へ、+3%アップの改正があり私ども会員企業にとっても厳しいものであると思います。県法連税制委員会アンケート調査より 地方経済と中小企業の活性化については、8割以上が景気回復は実感できず 空洞化した市街地の復活の為の固定資産税や事務所税の負担軽減、事業承継に係わる個別税制の創設、等の中小商工業者の活性化を求めている。地方経済と中小企業の活性化無くしては、我が国の経済再生はないと思われます。厳しい変革の時代、“自分が変わって、会社を・地域を・良くして行こう！”とエールを送ります。

全法連の組織率38.8% (27年6月末)、大田原法人会の組織率42.5% (27年11月末)、県下では一番下の位置づけとなっております。組織委員会、厚生委員会、総務委員会、いずれの委員会開催に於いても出席率が悪い事が当たり前になってしまい、役員理事さんの一歩踏み込む行動が必要な時期でもあります。

この十年(社団化20~30周年)は我が国に自然災害が多発しこれ程身近に直接の被害をもたらすとは誰が予想をしたらどうか?現実に災害は起こるものである事を予告してくれた周年であり 地球環境を考え行政と共に改革を計り未来につなげる事を期待いたします。

大田原法人会も7支部と各委員会が互いを尊重し合い良き経営者としての自己研鑽を積み地域全体の発展に寄与していただき社会に貢献できますことを願っております。関係者の皆様の尚一層のご指導をお願い致しますと共に会員皆様のご健康とご繁栄を心からご祈念申し上げて挨拶と致します。

感謝

greeting ご挨拶

P.03



大田原税務署長  
高久 勝之

30周年記念に寄せて  
お祝いの言葉

公益社団法人大田原法人会が社団化30周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

法人会の皆様には、日頃から、税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

貴会は、昭和26年9月に大田原法人協会として134社で発足し、昭和60年1月に社団化、平成25年4月に公益社団化され、本年度で社団化30年という節目を迎えられました。

発足以来、正しい税知識の普及や納税意識の高揚のための各種説明会、研修会等の開催のほか、「税に関する絵葉書コンクール」の募集、「租税教室」の講師を務めるなど精力的に取り組まれてこられました。

また、地域社会貢献活動として、青年部、女性部が主体となり、「子供安全パトロールステッカー」の作成、寄贈など幅広い事業活動を展開してこられました。

その結果、現在では7支部で1,700社を超える会員を擁し、名実ともに公益社団法人としての基盤を確立され、このことはひとえに歴代会長をはじめ、役員の方々及び会員の皆様のたゆまぬご尽力のたまものと、ここに深く敬意を表する次第であります。

ところで、最近の税務行政につきましては、国税電子申告・納税システム(e-Tax)や国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」などのICTを活用した申告・納税手段の充実、改正消費税法への対応や社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の本格的な運用への対応などがあります。

このような中で、私ども税務行政に携わる者といたしましても、適正かつ公平な賦課及び徴収の実現を図ることに努めてまいり所存でありますので、大田原法人会の皆様には、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、公益社団法人大田原法人会並びに会員企業の皆様のご発展を心から祈念申し上げまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



一般社団法人  
栃木県法人会連合会 会長  
高橋 文吉

大田原法人会の  
社団化30周年を祝う

大田原法人会が昭和60年1月に社団化の認可を受け、本年社団化30周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

貴法人会は、社団化以降今日まで税知識の普及、納税道義の高揚、企業経営および地域社会の健全な発展に多大な貢献を積み重ねてこられ、当地区に確固たる基盤を築かれております。平成25年4月には新公益法人制度のもと、公益性・透明性を高めるという高い志を持って「公益社団法人」に移行し、事業活動の更なる充実を図ってこられました。これもひとえに歴代会長をはじめ、役員、会員各位のご努力と熱意の賜物と深く敬意を表します。

現在、全国どこの法人会でも「社会貢献活動」を法人会活動の大きな柱の一つとして展開しておりますが、全法連「全国モデル法人会」として、全国の法人会に先駆けて「社会貢献活動」を展開したのは、大田原法人会でありました。親会、青年部会、女性部会がそれぞれアイデアを出し合い実践した活動は、「心と知恵と汗の結晶」と高く評価されました。現在も「ウォッシュクロス寄贈」、「安全パトロールステッカー寄贈」、「盲導犬育成支援募金」等、法人会の理念に沿った素晴らしい活動を展開しております。今後も県内法人会のお手本として、更に充実した「社会貢献活動」を展開していただきたいと思っております。

我が国の経済は依然として厳しい環境下にあり、税務行政もマイナンバー導入により大きな転換期を迎えております。このような状況下において、貴法人会が地域のオピニオンリーダーとして果たす役割は、今後ますます重要となってまいります。会員の皆様には、これを機会に事業活動のさらなる飛躍をご期待申し上げます。

結びに、大田原法人会並びに会員企業のますますのご発展と会員皆様のご健勝をご祈念申し上げましてお祝いの言葉といたします。

congratulations 祝辞

# 大田原法人会の沿革

- 昭和26年 9月25日 大田原法人協会発足、初代会長に玉木三子氏(故人・那須土木(株))就任。事務局を大田原商工会議所内に設置。
- 昭和32年 5月25日 二代目会長に植竹虎太氏(故人・(株)植竹虎太商店)就任。
- 昭和47年10月 事務所を大田原税務署内に移転。
- 昭和48年 6月25日 三代目会長に長谷川光篤氏(故人・塩原自動車(株))が就任。
- 昭和55年 1月25日 大田原税務署管内7市町村に各々支部が設置された。
- 昭和55年11月11日 婦人部が誕生。
- 昭和59年10月23日 大田原法人協会解散。
- 昭和59年10月23日 社団法人大田原法人会設立総会開催。初代会長に長谷川光篤氏が選出された。
- 昭和60年 1月11日 関東信越国税局より社団法人大田原法人会設立許可。
- 昭和60年 1月23日 社団法人大田原法人会記念式典。
- 昭和60年 4月13日 青年部が誕生。
- 昭和60年 6月 1日 社団法人大田原法人会 会報第1号発行
- 昭和61年 1月～ 会報を“法人おたわら”として発行する
- 平成 3年 6月27日 二代目会長に矢口晃氏(故人・(株)ヤグチ)就任
- 平成 7年11月 7日 社団化10周年記念式典を開催
- 平成 8年11月 5日 全国法人会総連合よりモデル法人会の指定を受ける。
- 平成 9年 5月～ 女性部、大田原日赤へウォッシュクロス(綿布)寄贈開始。
- 平成 9年11月19日 平成9年度モデル法人会研究発表会
- 平成10年 6月29日 大田原市伊藤電設2階に事務所移転
- 平成11年 5月25日 三代目会長に小瀧信光氏((有)小滝光男商店)就任

平成11年10月～	青年部、社会貢献活動青少年育成講演会 「守ろう地球・めざそう宇宙」開始。
平成15年 5月22日	四代目会長に藤田祐輔氏(故人・㈱大一不動産)就任。
平成17年 4月～	女性部、盲導犬育成協力一円募金開始
平成17年11月11日	社団化20周年記念式典を開催。
平成19年 5月23日	五代目会長に加藤利勝氏(故人・㈱山形屋)就任。
平成20年 2月 7日	女性部第1回「租税教室」開催(蜂巢小学校)
平成22年11月19日	加藤会長逝去
平成22年11月29日	佐藤憲一副会長が次期総会まで会長代行に就任。
平成23年 5月26日	六代目会長に城田民男氏(那須製紙(株))就任。
平成24年10月24日	公益法人 認定答申
平成25年 3月21日	公益法人 認定書交付
平成25年 4月 1日	公益社団法人大田原法人会に移行登記完了。
平成25年 6月11日	公益社団法人大田原法人会 第1回通常総会開催。
平成25年 7月～	会報紙を“なすのはら”と表題を変更する
平成26年 6月11日	公益社団法人大田原法人会 第2回通常総会開催
平成27年 6月11日	公益社団法人大田原法人会 第3回通常総会開催
平成27年 9月 8日	大田原市本町1丁目 サイトー・バルコニー202に事務所移転
平成27年11月 6日	社団化30周年記念講演会「金田一秀穂氏“心地よい日本語”開催

# 2005

平成17年度  
(17年4月～18年3月)

## 第21回通常総会



## 講演会 (5月)



辻 泰明氏

## 社団化20周年記念式典



## 講演会(11月)



青山繁晴氏

## 会員研修会・講演会(3月)



観月 環氏



黒尾眞澄氏

- 平成17年 5月20日 第21回通常総会  
講演会 辻泰明氏「その時歴史は動いた」
- 平成17年11月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成17年11月11日 社団化20周年記念式典・祝賀会  
講演会 青山繁晴氏  
「この国の主人公が自立する～政局、経済、外交、安保から憲法まで根っこを考える～」
- 平成18年 1月 6日 北栃木新春名刺交換会
- 平成18年 3月24日 会員研修会・講演会  
大田原税務署長講話 黒尾眞澄氏 「税務雑感」  
観月 環氏 「気力アップで商売繁盛・あなたの直感力高めます！」

平成17年 3月25日～ 愛知県で愛・地球博が開幕

# 2006

平成18年度  
(18年4月～19年3月)

## 第22回通常総会



足田文明氏

## 支部総会での税務研修会



## 理事会の様子



## 公開講演会(11月)



## 会員研修会・講演会



小嶋正幸氏



松本正光氏

## 社会貢献・黒磯支部 献血活動



- 平成18年 5月26日 第22回通常総会  
総会時講演会 足田文明氏 「人を育て、企業を育てる」
- 平成18年10月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成18年11月20日 公開講演会 黒岩祐治氏 「本音のキャストーク・どうする日本」
- 平成19年 1月 5日 北栃木新春名刺交換会
- 平成19年 3月23日 会員研修会・講演会  
大田原税務署長講話 小嶋正幸氏 「相続と税」  
松本正光氏 「“健診病”にならないために」

平成18年 8月 野口聡一宇宙飛行士スペースシャトル「ディスカバリー」打ち上げ成功

# 2007

平成19年度  
(19年4月～20年3月)

## 第23回通常総会・講演会 (5月)



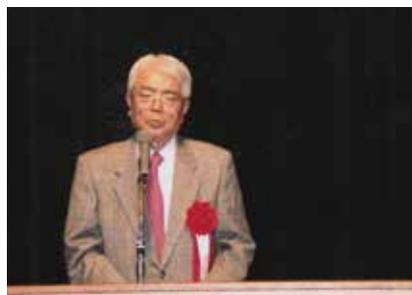
竹原信夫氏

## 県法連会員研修会 (9月)



辛坊次郎氏

## 公開講演会 (11月)



屋山太郎氏

## 社会貢献・塩原支部 上三依温泉駅へ誘客看板設置



## 会員研修会・講演会 (3月)

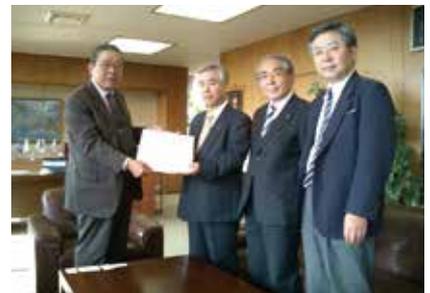


竹澤均氏



荒和雄氏

## 那須塩原市へ税制提言



- 平成19年 5月23日 第23回通常総会  
講演会 竹原信夫氏 「中小企業の取材現場から・元気な企業はここが違う」
- 平成19年 9月13日 県法連会員研修会 辛坊次郎氏
- 平成19年10月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成19年11月14日 公開講演会 屋山太郎氏 「ねじれ国会と政局展望」
- 平成20年 1月 7日 北栃木新春名刺交換会
- 平成20年 3月24日 会員研修会・講演会  
大田原税務署長講話 竹澤均氏 「税の雑学」  
荒和雄氏 「成功する2代目・3代目経営者の条件」

平成18年10月 1日 郵政民営化がスタート

# 2008

平成20年度  
(20年4月～21年3月)

## 第24回通常総会(来賓席)・総会時講演会・表彰式



那須町へ税制提言



いとう伸氏

公開講演会(11月)



黒磯支部 新春研修会(1月)



浅野史郎氏

## 会員研修会・講演会



日高裕章氏



阿奈靖雄氏



平成20年 5月28日 第24回通常総会 総会時講演会 いとう伸氏 「人間力を磨く」

平成20年 8月29日 講演会(共催) 藻谷浩介氏 「那須地区の未来は明るいか？」

平成20年 9月～10月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)

平成20年11月14日 公開講演会 浅野史郎氏 「地域の格差と経済活動」

平成21年 1月 7日 北栃木新春名刺交換会

平成21年 3月24日 会員研修会・講演会  
田原税務署長講話 日高裕章氏 「税のよもやま話」  
阿奈靖雄氏 「打つ手は無限、活路はある」

平成20年 9月15日 米大手証券会社 リーマンブラザーズ経営破綻 世界金融危機の発端

平成20年10月 ノーベル物理学賞南部陽一郎氏・小林誠氏・益川敏英氏、化学賞に下村脩氏

平成21年 1月20日 第44代アメリカ大統領にバクラ・オバマ氏が就任

# 2009

平成21年度  
(21年4月～22年3月)

## 第25回通常総会 総会時講演会



小和田和男氏

## 公開講演会(11月)

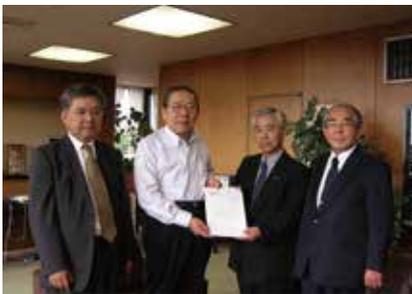
## 県連役員と大田原法人会役員との懇談会



櫻井よしこ氏

## 税制改正要望(大田原市・那須塩原市・那須町)

## 会員研修会・公演会(3月)



日高裕章氏

石川英文氏

平成21年 5月21日 第25回通常総会 総会時講演会 小和田和男氏「愛と義に生きた直江兼続」

平成21年 9月～10月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)

平成21年10月21日 県連役員と大田原法人会役員との懇談会

平成21年11月28日 公開講演会 櫻井よしこ氏「日本よ、のびやかなれ」

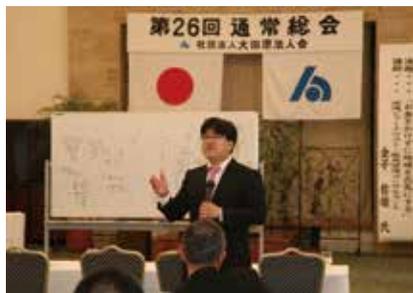
平成22年 1月 7日 北栃木新春名刺交換会

平成22年 3月24日 会員研修会・講演会  
大田原税務署長講話 日高裕章氏 「IT化、国際化と税」  
石川英文氏 「金融円滑法でどう変わる？中小企業の資金繰り対策！」

平成21年 5月21日 裁判員制度がスタート

平成21年 8月30日 第45回衆議院選挙で民主党が大勝し政権交代へ

## 第26回通常総会 総会記念講演会



金子哲雄氏



青年の集い全国大会「とちぎ大会」事前PR

## 公開講演会(11月)

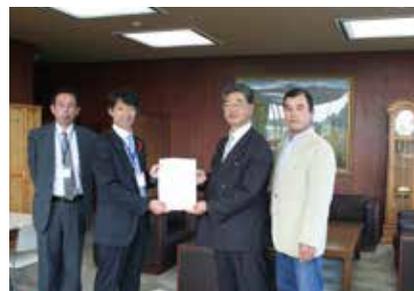


金美齢氏



## 支部総会 会場風景

## 税制改正要望(大田原市・那須塩原市・那須町)



平成22年 5月26日 第26回通常総会 総会記念講演会 金子哲雄氏「お金をかけずに地域を元気にする」

平成22年 9月～1月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)

平成22年11月 2日 公開講演会 金美齢氏 「呼びさまそう、日本人の心」

平成23年 1月 7日 北栃木新春名刺交換会

平成23年 3月 理事会及び会員研修会 震災の影響で中止となる

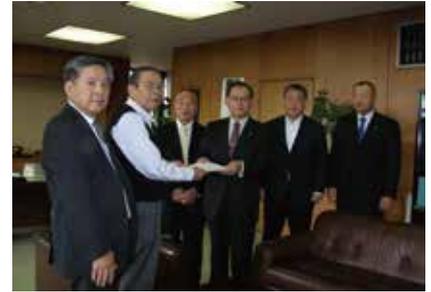
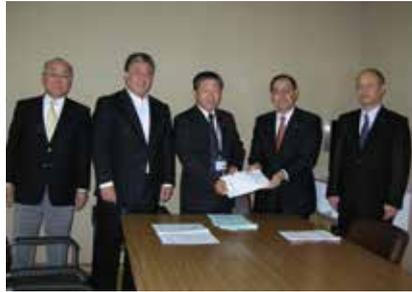
平成23年 3月末 東日本大震災 被災地への緊急支援物資提供

平成22年10月 ノーベル化学賞 鈴木章氏・根岸英一氏受賞

平成23年 3月11日 東日本大震災発生  
福島第一原発事故発生

第27回通常総会

税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)



公開講演会(11月)

税務セミナー(2月)



林覚乗氏

中島祥貴氏

税を考える週間における 税の啓蒙 花の種キャンペーン



- 平成23年 5月19日 公益法人検討委員会議 始まる <支部における公益事業の活性化始まる>
- 平成23年 5月26日 第27回通常総会開催・総会記念講演会・懇親会は自粛
- 平成23年 7月～ 税の標語入りうちわの配布(にしなすの・黒磯支部)
- 平成23年 9月～1月 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成23年11月 8日 公開講演会 林覚乗氏 「心ゆたかに生きる」
- 平成23年11月～ 税を考える週間における 税の啓蒙 花の種キャンペーン開始(全支部)
- 平成24年 1月 6日 北栃木新春名刺交換会
- 平成24年 2月22日 税務セミナー 中島祥貴氏 「節税につながる人事・労務・福利厚生関連の事務処理」
- 平成24年 3月22日 新春研修会 大田原税務署長講話 下澤 昇氏 「税務行政の現状」  
佐野由美子氏 「仕事を成功させる人脈の作り方と活かし方」

- 平成23年 6月 「小笠原諸島」と「平泉」が世界遺産に登録
- 平成23年 7月 アナログ放送終了 地上デジタル放送へ完全移行

第28回通常総会 総会記念講演会



佐藤 満氏

税の標語入りうちわの配布



災害復興ボランティア活動(西那須野支部)



公開講演会(11月)



セーラ・マリ・カミングス氏

税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)



公益法人認定書交付



春季研修会(3月)



山下尚志氏

財務セミナー



井澤直樹氏

- 平成24年 5月24日 第28回通常総会 総会記念講演会 佐藤 満氏 「逆境を切り開く経営」
  - 平成24年 7月～ 税の標語入りうちわの配布(西那須野・黒磯支部)
  - 平成24年 9月、8月 災害復興ボランティア活動(西那須野支部)
  - 平成24年 9月～10月中 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
  - 平成24年10月24日 公益法人移行認定が適当であるとの答申有り
  - 平成24年11月～ 税を考える週間における 税の啓蒙 花の種キャンペーン開始(全支部)
  - 平成24年11月 8日 公開講演会 セーラ・マリ・カミングス氏 「青い瞳の細腕繁盛記」
  - 平成25年 1月 7日 北栃木新春名刺交換会
  - 平成25年 2月14日 財務セミナー 井澤直樹氏 「会社の数字の見方・読み方・活かし方」
  - 平成25年 3月21日 公益法人認定書交付
  - 平成25年 3月21日 春季研修会 大田原税務署長講話 山下尚志氏 「税を取巻く諸課題」
- <通年—公益目的事業の推進:税に関連する活動・地域企業の健全な発展のための活動・地域社会貢献活動>

- 平成24年 5月 東京スカイツリー開業
- 平成24年10月 山中伸弥教授がノーベル生理学・医学賞を受賞
- 平成24年12月 衆議院選で自民圧勝

第1回通常総会



総会時記念講演会(6月)



長谷川幸洋氏

会報紙表紙「なすのはら」

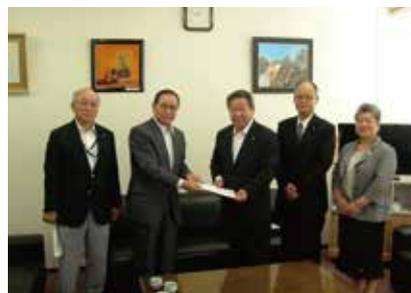


雇用トラブル対策セミナー



赤澤 将氏

税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)



経営者向けセミナー(10月)



團弘志氏

公開講演会(11月)



奥村幸治氏

財務セミナー(2月)



星 叡氏

春季研修会(3月)



渡辺明人氏

- 平成25年 4月 1日 公益法人認定登記完了
- 平成25年 6月11日 公益社団法人第1回通常総会
- 平成25年 7月 総会時記念講演会 長谷川幸洋氏 「激動する政局の行方」～2013年の経済を展望する～
- 平成25年 8月27日 会報紙表紙「なすのはら」に変わる
- 平成25年 9月～10月中 雇用トラブル対策セミナー 赤澤 将氏 「トラブルを防ぐ雇用リスク対策のポイント」
- 平成25年 10月 8日 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成25年 11月 6日 経営者向けセミナー 團弘志氏 「本当に大丈夫ですか?・・・企業防衛」
- 平成25年 11月 27日 公開講演会 奥村幸治氏 「イチローに学ぶ」
- 平成25年 2月18日 消費税改正法研修会
- 平成26年 3月26日 財務セミナー 星 叡(ただし)氏 「儲けた利益はどこへ消えたのか?～より経営現場の声を知る・キャッシュフロー改善策～」
- 平成26年 3月26日 春季研修会 大田原税務署長講話 渡辺明人氏 「若者が陥りやすい罠」

平成25年 6月 富士山が世界文化遺産に決定

# 2014

平成26年度  
(26年4月～27年3月)

## 第2回通常総会



## 総会記念講演会(6月)

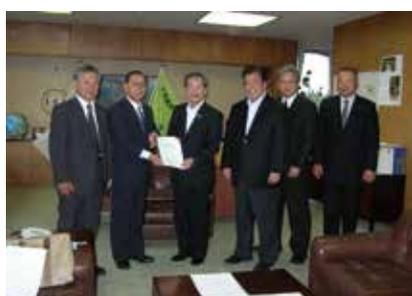
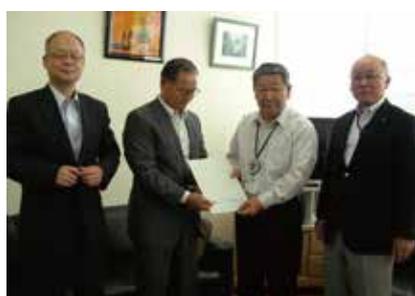


守屋 淳氏

## 全国大会「とちぎ大会」開催(受付担当)



## 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)



## 公開講演会(10月)



蓮池 薫氏

## 消費税完納推進式



## 税務研修会(3月)



石澤 繁夫氏

- 平成26年 6月11日 公益社団法人 第2回通常総会  
総会記念講演会 守屋 淳氏 「孫氏の兵法とビジネスチャンス」
- 平成26年 9月～10月中 税制改正提言活動(大田原市・那須塩原市・那須町)
- 平成26年10月16日 全国大会「とちぎ大会」開催(受付担当)
- 平成26年10月28日 公開講演会 蓮池 薫氏 「夢と絆」
- 平成26年11月～ 税を考える週間における 税の啓蒙 花の種キャンペーン開始(全支部)
- 平成26年11月13日 消費税完納推進宣言式・納税表彰式
- 平成27年 1月27日 経営支援セミナー 星 叡氏 「知っておきたい経営者のための～かしい相続税対策～」
- 平成27年 3月19日 税務研修会 大田原税務署長講和 石澤 繁夫氏 「税のあれこれ～こぼれ話～」

- 平成26年 4月 1日 消費税8%スタート
- 平成26年10月 ノーベル物理学賞を、赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏受賞

# 青年部

## 平成17年度(17年4月~18年3月)

- 17.5.9 青年部総会・研修会
- 17.7.8~ 青少年育成講演会「守ろう地球・めざそう宇宙」(A)  
菊山紀彦氏 3校
- 17.10.12 チャリティゴルフ大会
- 17.11.18 全国青年の集い「石川大会」
- 18.2.9 新・会社法研修会「新会社法のあらましとポイント」星 晴喜氏

## 平成18年度(18年4月~19年3月)

- 18.4.21 青年部総会・研修会
- 18.7.10 視察研修会「常陸那珂港」
- 18.10.3~ 青少年育成講演会  
「宇宙人への手紙・宇宙への贈り物」菊山紀彦氏 7校
- 18.10.20 全国青年の集い「埼玉大会」
- 18.11.8 チャリティゴルフ大会
- 19.2.15 研修会 ①e-Tax改正点について  
②公証制度及び公正証書・遺言書等について(B)  
③債権回収の実務

## 平成19年度(19年4月~20年3月)

- 19.5.9 青年部総会・研修会「税金の話」  
小嶋正幸大田原税務署長
- 19.6.18~ 青少年育成講演会  
「未来への贈り物/宇宙人への手紙」菊山紀彦氏 4校
- 19.10.24 チャリティゴルフ大会
- 19.11.9 全国青年の集い「愛媛大会」
- 20.2.6 新春研修会「後継者のための事業継承のコツ」高橋 幹 氏
- 20.3.2~3 視察研修会(宮崎県)
- 20.3.18 安全パトロールステッカー寄贈始まる(C)

## 平成20年度(20年4月~21年3月)

- 20.4.22 青年部総会・研修会「税の話」  
竹澤 均大田原税務署長
- 20.5.5 社会貢献活動・こどもの日「少年野球教室」(D)
- 20.10.9 チャリティゴルフ大会
- 20.11.17~ 青少年育成講演会  
「守ろう地球・めざそう宇宙」菊山紀彦氏 4校
- 20.11.21 全国青年の集い・長崎大会
- 21.3.14 講演会「明るい未来のために」
- 21.3.26 安全パトロールステッカー寄贈

## 平成21年度(21年4月~22年3月)

- 21.5.18 青年部総会
- 21.10.7 チャリティゴルフ大会
- 21.11.6 全国青年の集い「岩手大会」
- 22.3.2 研修会「財務を活かした賢い経営」伊藤一嘉 氏(E)
- 22.3.31 安全パトロールステッカー寄贈



A



B



C



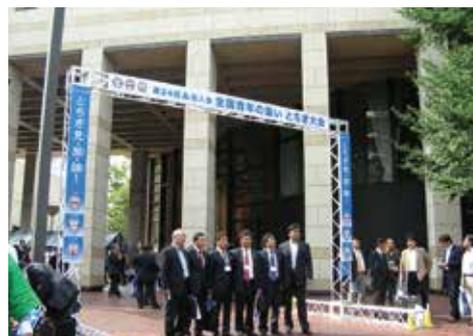
D



E

### 平成22年度(22年4月~23年3月)

- 22.5.19 青年部総会・研修会「国税徴収法の概要」  
日高裕章大田原税務署長
- 22.10.15 全国青年の集い「とちぎ大会」(F)
- 22.11.15 チャリティゴルフ大会
- 23.2.24 研修会「テーブルマナー講習会」
- 23.3.29 安全パトロールステッカー寄贈



F

### 平成23年度(23年4月~24年3月)

- 23.4.21 青年部総会・研修会「税の話」  
佐藤 知章大田原税務署長
- 23.9.22 講演会「放射線の正しい知識」菊山紀彦氏(G)
- 23.10.18 チャリティゴルフ大会(H)
- 23.11.18 全国青年の集い「みえ大会」
- 24.3.23 安全パトロールステッカー寄贈



G

### 平成24年度(24年4月~25年3月)

- 24.5.17 青年部総会・税務研修会「税の話」  
下澤 昇大田原税務署長
- 24.11.2 全国青年の集い「宮崎大会」
- 24.11.15 チャリティゴルフ大会
- 25.3.15 研修会「人の心の見抜き方」大徳直美氏



H

### 平成25年度(25年4月~26年3月)

- 25.4.16 安全パトロールステッカー寄贈「1000枚」
- 25.5.15 青年部総会
- 25.5.15 税務研修会「税務行政を取巻く環境について」  
山下尚志大田原税務署長
- 25.9.26 チャリティゴルフ大会
- 25.11.8 全国青年の集い「広島大会」
- 26.3.15 研修会「前例がないからやってみよう!気楽に頑張れ」  
秋元義彦氏(I)



I

### 平成26年度(26年4月~27年3月)

- 26.4.25 安全パトロールステッカー寄贈
- 26.5.12 青年部全体会議
- 26.5.12 税務研修会「誤り・謝り」渡辺明人大田原税務署長
- 26.8.11 西那須野支部青年部「第1回卓球ルーキーズカップ」開催(J)
- 26.9.18 チャリティゴルフ大会
- 26.11.21 全国青年の集い「秋田大会」
- 27.3.24 スキルアップセミナー「印象力アップ講座」澁谷有里氏(K)



J



K

# 女性部

## 平成17年度(17年4月~18年3月)

- 17.4.14 全法連「春の女性セミナー・沖縄大会」
  - 17.4.21 安佐法人会女性部との交流会
  - 17.4.22 総会・税務研修会
  - 17.10.12 チャリティゴルフ大会(青年部共催)
  - 17.10.20 ウォッシュクロス日赤へ寄贈(A)
  - 17.10.20 ウォッシュクロスカット、はさみ代大田原女子校へ寄付
  - 17.12.8 「e-Tax/パソコン研修会」
  - 18.1.26 研修会「地方語のぬくもり・嶋均三氏」
  - 18.2.15 視察研修会「観劇」
- \*盲導犬育成協力一円募金活動 開始となる



A

## 平成18年度(18年4月~19年3月)

- 18.4.21 総会・税務研修会
- 18.6.15 第1回 全国女性フォーラム北海道大会(B)
- 18.7.26 ウォッシュクロス日赤へ寄贈
- 18.8.28 研修会「タオの気功」
- 18.11.8 チャリティゴルフ大会(青年部と共催)
- 19.2.16 視察研修会「観劇」
- 19.3.28 ウォッシュクロス日赤へ寄贈



B

## 平成19年度(19年4月~20年3月)

- 19.4.5 全国女性フォーラム・熊本大会
- 19.4.20 総会・研修会「税金の話」小嶋税務署長
- 19.8.6 ウォッシュクロス日赤へ寄贈
- 19.10.2~3 一泊視察研修会「飛騨・高山方面」
- 19.10.24 チャリティゴルフ大会(青年部と共催)
- 20.2.7 第1回 租税教室実施「蜂巢小」(C)
- 20.2.14 視察研修会「観劇」
- 20.3.7 ヨガ体験と税務研修会「税務行政の現状」



C

## 平成20年度(20年4月~21年3月)

- 20.4.2 ウォッシュクロス日赤へ寄贈
- 20.4.10 全国女性フォーラム・東京大会
- 20.4.22 総会・研修会「税の話」竹澤税務署長
- 20.8.21 山梨法人会女性部との交流会(D)
- 20.10.9 チャリティゴルフ大会
- 20.12.4 ウォッシュクロス日赤へ寄贈
- 20.12.8~ 租税教室開催 5校
- 21.1.21 視察研修会「歌舞伎と税金クイズ」
- 21.3.3 ひな祭り研修会「4つの“C”の時代・荒和雄氏」



D

## 平成21年度(21年4月~22年3月)

- 21.4.16 全国女性フォーラム「石川大会」
- 21.4.20 研修会「税のよもやま話」・日高税務署長
- 21.10.7 チャリティゴルフ大会
- 21.11.2 視察研修会・名古屋方面
- 21.12.9~ 租税教室の開催 5校
- 21.12.16 年忘れ講演会「2010年日本の政治、経済、金融、社会の仕組みはどうかなる!」荒和雄氏
- 22.2.19 視察研修会(観劇)
- 22.3.11 東日本盲導犬協会・一円募金募金寄付と見学(E)
- 22.3.26 ウォッシュクロス日赤へ寄贈



E

**平成22年度(22年4月～23年3月)**

- 22.4.8 全国女性フォーラム・岡山大会
- 22.4.20 総会・研修会「国税徴収法の概要」日高税務署長
- 22.6.24～ 租税教室の開催 6校
- 22.11.11 e-Tax 体験研修会(F)
- 23.2.16 視察研修会「観劇と税金クイズ」
- 23.3.31 ウォッシュクロス日赤へ寄贈
- 23.3.11 東日本大震災 3月末被災地へ支援物資提供(全法連経由)



F

**平成23年度(23年4月～24年3月)**

- 23.4.15 総会・研修会「税の話」佐藤税務署長
- 23.7.14 東日本大震災復興支援チャリティコンサート「伊東光介ピアノリサイタル」(G)
- 23.9.14～ 租税教室の開催 8校
- 24.2.15 視察研修会「観劇」
- 24.3.29 ウォッシュクロス日赤へ寄贈



G

**平成24年度(24年4月～25年3月)**

- 24.4.6 全国女性フォーラム・群馬大会
- 24.4.24 総会・研修会「税の話」下澤税務署長
- 24.10.10 東北復興支援視察一泊研修会
- 24.10.18～ 租税教室の開催 10校
- 24.11.3.～4 税の紙芝居開演(大田原支部)(H)
- 25.2.19 視察研修会「観劇」
- 25.3.1 ピアノと三味線による演奏会2013
- 25.3.28 ウォッシュクロスカット



H

**平成25年度(25年4月～26年3月)**

- 25.4.1～2 全国女性フォーラム「愛知大会」
- 25.4.16 ウォッシュクロス寄贈(那須日赤・西那須野社会福祉協議会)
- 25.4.24 総会・研修会「税務行政を取巻く環境について」山下税務署長
- 25.9.～ 税に関する絵はがきコンクール 募集(I)
- 25.9.11～ 租税教室の開催 10校
- 25.11.2～3 税の紙芝居(大田原支部)
- 26.2.21 視察研修会「観劇」
- 26.3.6 講演「気と健康講和」
- 7月～1月 イチゴプロジェクト実施(年2回)



I

**平成26年度(26年4月～27年3月)**

- 26.4.10.～11 全国女性フォーラム「高松大会」
- 26.4.18 ウォッシュクロスカット作業
- 26.5.8 全体会議・研修会・署長講和「謝り・誤り」渡辺税務署長
- 26.9月～ 税に関する絵はがきコンクール 募集
- 26.9.2～ 租税教室の開催 10校
- 26.11.1～2 税の紙芝居(大田原支部)
- 27.1.22 視察研修会「観劇」
- 27.2.19 研修会 ①遺言書の書き方(星野一明氏) ] (J)  
②医療・健康セミナー(鳥海隆氏)
- 7月～1月 イチゴプロジェクト実施(年2回)



J

# 社団化30周年に寄せて



## 大田原法人会 大田原支部長 森本 敬三 30周年によせて

21世紀を迎え、昨今の日本を取り巻く環境や国内経済の行方など諸問題が山積している今日この頃です。国の根幹をなす税制もこの30年間で消費税の導入、e-TAX、そしてマイナンバー制度の導入と堰を切ったように変化してきました。公益法人としての大田原法人会の会員はもとより、地域の皆様と共に税の啓蒙と理解推進のための発信元としての活躍が今後、益々期待される事と思います。

会員各位のご健勝、さらには事業のますますのご発展をご祈念いたします。



## 大田原法人会 黒磯支部長 高木 茂 30周年によせて

国内外において政治経済は刻一刻と変化しており昨今は特に流れが速いと感じております。

私たち中小企業を取り巻く環境は特に厳しさを増しております。

このような時代に、皆様には日頃より法人会活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。今後の変化に対応し地域企業の発展に寄与するための活動を進めたいと思います。

関係各位の皆様より、一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。



## 大田原法人会 西那須野支部長 角橋 徹 設立30周年にあたり

大田原法人会員の皆様こんにちは。当会も昔懐かしバブル期に設立後、早30周年を経て会員の著しい減少に見舞われている昨今ですが、現会員皆様には本会運営へのご理解、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

私は、故藤田会長の基での設立20周年時に本会青年部長を務めさせて頂いており、その後は会社存続の危機により数年間は法人会活動休止状態が続き、今でも明日をも知れない零細企業経営者なのですが、支部長として復活させて頂きました。

社会情勢、経済動向共に暗雲立込めてはおりますが、従業員、自分及び家族、地域社会、大袈裟ですが日本の為にも経営は継続しなければなりません。

そして、現在、未来を見据えた時に日本存続の源は税金なのですし、税金とは決別することは出来ませんので、税金を理解し、税金を踏まえた経営が必要不可欠なのです。

法人会活動を通じて皆様と税を理解し、意識改革を図り、より良い経営、より良い地域社会造りに微力ながら貢献してまいりますので、何卒皆様のご支援お承りませうようお願い申し上げます。



## 大田原法人会 黒羽支部長 大西 広明

### 30周年によせて

社団化30周年お慶び申し上げます。また日頃より法人会活動にご支援ご協力をいただきまして誠に有難うございます。

安倍政権の大胆な政策により、企業環境が変化して、企業の黒字化率が向上しているようです。大田原法人会も30周年の節目を迎え、今後、変化の潮流を見極めながら、地域の皆様と手を携え会員の皆様の発展に寄与したいと思っておりますので宜しくお願い申し上げます。



## 大田原法人会 那須支部長 平山 忠

### 30周年を迎えて

社団法人大田原法人会設立30周年を迎えるにあたり役員、会員皆様のお喜びは計り知れない事と存じます。城田会長の下、各支部が一つになって法人会を盛り上げてきた結果、今日の日を迎えられたと思っております。各委員会の皆様も一生懸命日々尽力されました。

今の最大の悩みは、会員の減少でございます。この良き日をさかえに、全会員結束し増強の二文字を目指し頑張りましょう。結びに、皆様の明るく幸せな日々が過ごせます様ご祈念申し上げ私の挨拶といたします。



## 大田原法人会 塩原支部 青山 吉博

### 30周年によせて

設立30周年おめでとうございます。自らを省みまして、法人登記以来63年を経た今日、感慨深く懐かしさ一入でございます。

この20年はまさに激動の時代でありました。那須の大水害、大地震、津波、原子力事故、と連続して、地域に押し寄せて参りました。外に目を向けますと、ベルリンの壁崩壊を端緒として、東西冷戦構造が終焉を迎えました。しかしながら、その後の世界の政治経済過程は混沌としております。

これからも、皆様とともに、勉強してまいる所存です。今後ともよろしくご指導ご鞭撻願ひあげまして、御挨拶とさせていただきます。



## 大田原法人会 湯津上支部 越沼 哲士

### 30周年によせて

社団法人大田原法人会設立30周年を迎えるにあたり、歴代役員・会員各位のご尽力に敬意を表し感謝申し上げます。

迫りくる超高齢社会の到来と地域人口減少の中で、我々地域法人の果たす役割は益々重要となっております。地域経済の再生と地方創生を図るには、会員企業の事業継続と発展で地域コミュニティを維持させる原動力となることです。

会員様・関係団体様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

# 社 団 化 30 周 年 に 寄 せ て



## 大田原法人会 青年部長 小川 典重 30周年によせて

社団法人大田原法人会社団化30周年という輝かしい節目を迎えられ誠に慶ばしく心よりお祝い申し上げます。

流動化社会により変転激しい経済情勢の中30年の永きに渡り活動してこられましたのもひとえに税務当局、歴代役員の皆様、会員各位の御尽力の賜物と存じ深く感謝申し上げます。

我々青年経営者も先達の足跡とご指導を胸に企業経営と地域発展に貢献すべく活動して参ります。

結びに会員皆様の益々のご発展をご祈念申し上げます。



## 大田原法人会 女性部長 富塚 キミ 30周年記念誌に寄せて

大田原法人会設立30周年おめでとうございます。

諸先輩方が築いてこられた女性部の歴史を次の世代にも受け付けて行こうと思っています。女性部の大きな事業であります各小学校へ訪問しての租税教室を展開し、小学生の時から税についての知識を植え付け、大人社会においても税金の正しい方向を見守って欲しいと思っています。又、女性部ならではの社会貢献事業にも力を入れて行こうと思っています。

# 年度別役員名簿

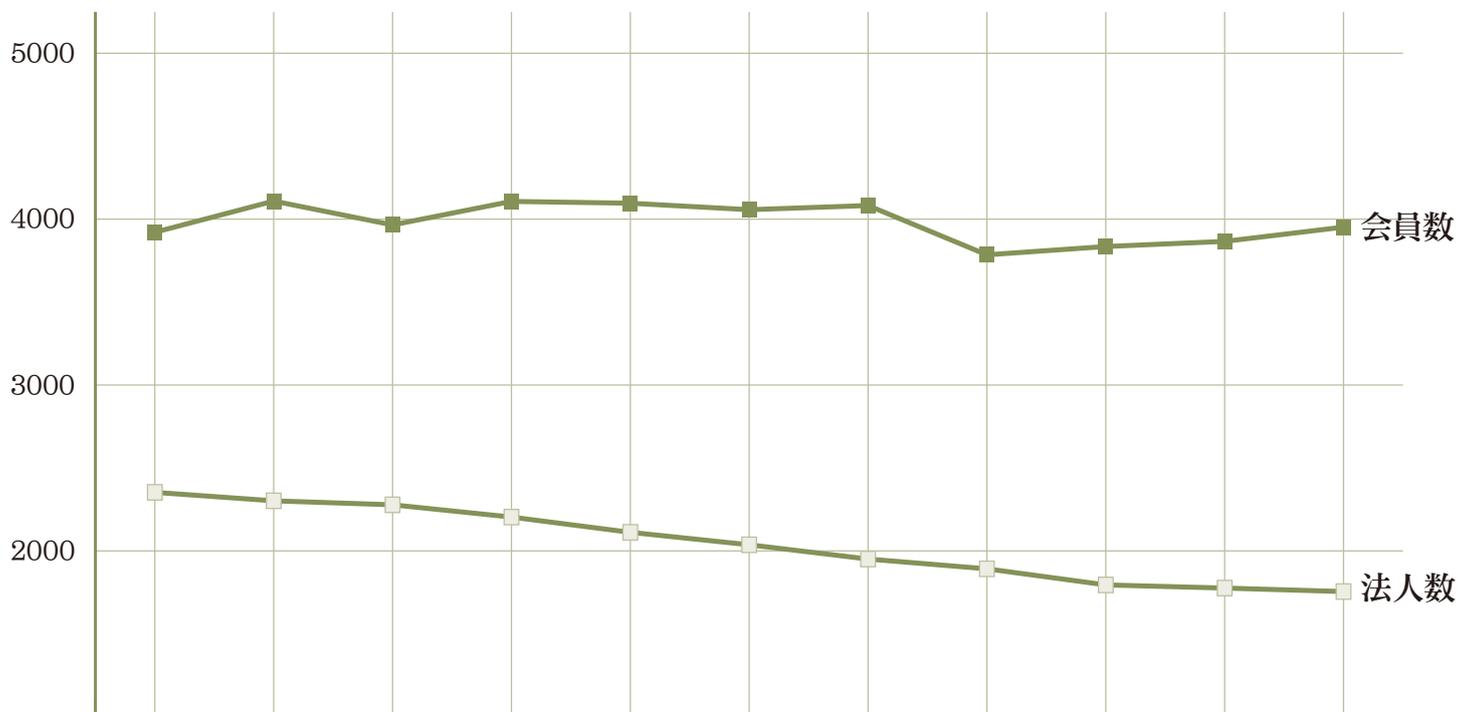
年度	平成17年・18年度	平成19年・20年度
会長	藤田祐輔	加藤利勝
副会長	小滝信光 吉川恵造 平山 博 城田民男 薄井正明 加藤利勝 岡部 稔 佐藤憲一	小滝信光 吉川恵造 時庭 稔 城田民男 平山晃雄 渡辺脩司 岡部 稔 佐藤憲一
常任理事	川永作衛 森本敬三 天野鋭彦 時庭 稔 森 英夫 伊藤 進 青木健一 鈴木 晃(17年度) 平山晃雄(18年度) 渡辺脩司 猪股金一 若色保二 君島敏明 小林勝美 生田目泰輔 角橋 徹 田中 圭	川永作衛 森本敬三 若松 茂 高木 茂 森 英夫 伊藤 進 関根謙治 大平 誠 猪股金一 大西広明 若色保二 君島敏明 小林勝美 生田目泰輔 石川裕之 田中 圭
理事	大橋 保 石川裕之 関谷暢之 阿久津千陽 大西広明 大武幸雄 諏訪エチノ 藤田テル 藤田秀子 生駒芳子 金沢栄子 田子セツ子 八木沢幸子 大金安子 玉木 茂 坂上文男 川島亮介 池田 昇 稲田好雄 稲村宗一 岩見 力 今野好夫 小山田昭一 若林六平 東郷隆浩 青柳能明 小山田ヨシ子 藤田國泰 小川博道 佐藤満寿雄 阿久津省三 菊地裕章 若松 茂 大島利夫 赤川久二 田村吉興 田村廣孝 鈴木一美 山口喜世次 平山恭二 石川祐一 市川一男 佐藤茂秀 高木 茂 和久井美津子 井上晴男 小池一徳 正村伸尋 氷見定明 野澤静男 鈴木利男 沢田次男 小出文雄 中里幸男 星野 仁 小阪久子 阿久津勉 白井秀二 月井康雄 関根謙治 廣川允彦 平山晃雄(17年度) 薄井正明(18年度) 諏佐賢一郎 藤田富男 長谷川活一 三森 隆 深尾賢一 菊池 悟 磯 晃一 君島広一 中澤達雄	稲田和弘 櫻田貴久 関谷暢之 阿久津千陽 中沢智之 佐藤正勝 大武幸雄 小山田ヨシ子 藤田テル 藤田秀子 生駒芳子 金沢栄子 和気喜美子 田子セツ子 大金安子 藤田祐輔 玉木 茂 坂上文男 稲田好雄 稲村宗一 今野好夫 小山田昭一 若林六平 諏訪エチノ 東郷隆浩 青柳能明 大橋 保 藤田國泰 小川博道 阿久津省三 赤川久二 平山恭二 田村吉興 田村廣孝 鈴木一美 石川祐一 市川一男 佐藤茂秀 浅野秀世 菊池孝嘉 和久井美津子 井上晴男 小池一徳 正村伸尋 氷見定明 野澤静男 鈴木利男 沢田次男 小出文雄 中里幸男 角橋 徹 久留生正人 小阪久子 青木健一 阿久津勉 白井秀二 高橋広行 片桐俊輔 廣川允彦 鈴木文雄 植竹雅弘 菊池眞司 三森 隆 菊池 悟 磯 晃一 君島広一 中澤達雄
監事	鈴木邦男 東郷 肇 村上守敏	鈴木邦男 東郷 肇 平山 博
相談役・顧問	(相談役)益子重雄 (顧問)若林治子	(相談役)益子重雄 (顧問)若林治子

# 年度別役員名簿

年度	平成21年・22年度	平成23年・24年度
会長	加藤利勝	城田民男
副会長	小滝信光 森本敬三 時庭 稔 城田民男 平山晃雄 渡辺脩司 岡部 稔 佐藤憲一	小滝信光 森本敬三 時庭 稔 小貫満康 平山晃雄 大西広明 君島久造 佐藤憲一
常任理事	川永作衛 大橋 保 天野鋭彦 高木 茂 森 英夫 伊藤 進 関根謙治 大平 誠 猪股金一 大西広明 若色保二 君島敏明 小林勝美 越沼哲士 稲田和弘 田中 圭	川永作衛 大橋 保 天野鋭彦 高木 茂 塗茂哲治 伊藤 進 関根謙治 大平 誠 猪股金一 三森 隆 青山吉博 君島敏明 小林勝美 越沼哲士 鷹栖揚輔 田中 圭
理事	鷹栖揚輔 櫻田貴久 関谷暢之 阿久津千陽 君島弘晃 佐藤正勝 大武幸雄 小山田ヨシ子 藤田テル 藤田秀子 生駒芳子 金沢栄子 和気喜美子 佐藤育子 星 友子 藤田祐輔 玉木 茂 吉川恵造 坂上文男 稲村宗一 今野好夫 小山田昭一 若林六平 諏訪エチノ 青柳能明 小川典重 郡司トミ子 富塚キミ 藤田國泰 阿久津省三 赤川久二 平山恭二 田村吉興 鈴木一美 石川祐一 市川一男 佐藤茂秀 浅野秀世 菊池孝嘉 和久井美津子 若松 洋 菊地昭夫 鈴木政一 井上晴男 小池一徳 正村伸尋 氷見定明 澤田次男 小出文雄 中里幸男 角橋 徹 久留生正人 藤浪幸男 小貫満康 星野 仁 和泉郁子 阿久津 勉 白井秀二 片桐俊輔 島村禎彦 星 英一 廣川允彦 鈴木文雄 植竹雅弘 菊池眞司 三森 隆 菊池 悟 磯 晃一 君島広一 中澤達雄	小川典重 櫻田貴久 小滝信幸 阿久津千陽 君島弘晃 佐藤正勝 大武幸雄 富塚キミ 藤田テル 藤田秀子 和泉郁子 一宮和子 和気喜美子 佐藤育子 星 友 藤田祐輔(23年度)玉木 茂 吉川恵 坂上文男 稲村宗一 今野好夫 若林六平 諏訪エチノ 小山田ヨシ子 郡司トミ子 稲田和弘 川島篤也 野澤俊則 高安良伸 阿久津省三 菊地昭夫 赤川久二 平山恭二 市川一男 鈴木政一 浅野秀世 鈴木耕二 印南雄彦 和久井美津子 鈴木一美 人見和夫 若松 洋 菊池孝嘉 室井孝幸 森 英夫 小池一徳(23年度) 氷見定明 澤田次男 小出文雄 関谷暢之 星野 仁 大江宣武 生駒憲一 伊藤一嘉 古森 昇 森木隆一 八巻文子 阿久津勉 白井秀二 片桐俊輔 島村禎彦 星 英一 落合 潤 鈴木文雄 植竹雅弘 菊池眞司 星 孝 菊池 悟 磯 晃一 君島広一 中澤達雄
監事	村田 稔 下島大作 平山 博	村田 稔 下島大作 平山 博
相談役・顧問	(顧問)若林治子	(顧問)若林治子

年度	平成25年・26年度	平成27年度
会長	城田民男	城田民男
副会長	森本敬三 時庭 稔 小貫満康 平山 忠 大西広明 青山吉博 佐藤憲一	森本敬三 高木 茂 角橋 徹 平山 忠 大西広明 青山吉博 越沼哲士
常任理事	川永作衛 大橋 保 天野鋭彦 高木 茂 塗茂哲治 伊藤 進 大平 誠 鈴木文雄 猪股弘樹 谷地信一 田中三郎 君島敏明 小林勝美 越沼哲士 小川典重 富塚キミ	川永作衛 大橋 保 天野鋭彦 阿久津繁 久留生正人 小滝信幸 大平 誠 鈴木文雄 猪股弘樹 佐藤正勝 田中三郎 菊池 悟 小林勝美 中澤達雄 小川典重 富塚キミ
理事	野澤俊則 渡邊勇人 古森 昇 阿久津千陽 君島弘晃 佐藤正勝 大武幸雄 郡司トミ子 石山桂子 和泉郁子 一宮和子 和氣喜美子 郡司栄子 星 友子 玉木 茂 今野好夫 若林六平 諏訪エチノ 小山田ヨシ子 稲田和弘 鷹栖揚輔 高安良伸 赤川久二 市川一男 浅野秀世 鈴木耕二 印南雄彦 鈴木一美 人見和夫 若松 洋 菊地成典 阿久津繁 氷見定明 澤田次男 小出文雄 星野 仁 大江宣武 生駒憲一 伊藤一嘉 小滝信幸 森木隆一 八卷文子 阿久津勉 関根謙治 片桐俊輔 鈴木 晃 白井伸雄 植竹雅弘 菊池眞司 菊池 悟 君島広一 郡司 等	野澤俊則 渡邊勇人 小宮満夫 阿久津千陽 高塩竜太 丹野 洋 郡司 等 吉澤和子 石山桂子 和泉郁子 一宮和子 和氣喜美子 郡司栄子 佐藤素子 玉木勇介 今野好夫 若林六平 諏訪エチノ 稲田和弘 鷹栖揚輔 高安良伸 赤川久二 浅野秀世 鈴木耕二 印南雄彦 鈴木一美 人見和夫 菊地成典 村山 茂 星野岳央 佐藤一博 伊藤 進 氷見定明 澤田次男 星野 仁 生駒憲一 伊藤一嘉 古森 昇 平石初則 阿久津一志 八卷文子 阿久津勉 関根謙治 片桐俊輔 鈴木 晃 白井伸雄 菊池眞司 星 孝 君島広一 八木沢幸子 米岡次夫
監事	村田 稔 小坂橋博幸 高田修一 荻原秀幸	村田 稔 小坂橋博幸 高田修一 荻原秀幸
相談役・顧問	(顧問)若林治子	

# 会員の推移



平成  
16  
年度

支部名	法人数	会員数	加入率
大田原支部	875	403	46.1%
黒磯支部	1,335	529	39.6%
西那須野支部	750	369	49.2%
那須支部	505	223	44.2%
黒羽支部	211	110	52.1%
塩原支部	220	96	43.6%
湯津上支部	56	25	44.6%
合計	3,952	1,755	44.4%

※平成27年3月31日現在

## 大田原支部

TEL 0287-22-2273  
FAX 0287-22-7643

大田原市山の手 1-1-1 皇漢堂ビル 1F  
大田原商工会議所内

---

## 黒磯支部

TEL 0287-62-0373  
FAX 0287-63-9451

那須塩原市末広町 6-4-27  
那須塩原市商工会内

---

## 西那須野支部

TEL 0287-36-0697  
FAX 0287-36-8279

那須塩原市南郷屋 4-1-37  
西那須野商工会内

---

## 黒羽支部

TEL 0287-54-0568  
FAX 0287-54-4327

大田原市黒羽向町 1-1-2  
黒羽商工会内

---

## 那須支部

TEL 0287-72-0231  
FAX 0287-72-5927

那須郡那須町寺子丙 4  
那須町商工会内

---

## 塩原支部

TEL 0287-32-3767  
FAX 0287-32-2509

那須塩原市塩原 6-7-5-9  
那須塩原市商工会塩原支所内

---

## 湯津上支部

TEL 0287-98-2527  
FAX 0287-98-2720

大田原市佐良土 8-5-3 佐良土多目的センター  
湯津上商工会内

---



## 社団化 30 周年記念誌

発行日 平成 28 年 3 月 25 日

編集 記念誌編集委員会

---

### 表紙写真

四季の那須フォトコンテスト入賞作品

### 「遊行柳の春」

撮影：駒形隆志

場所：芦野

---

 公益社団法人 大田原法人会

〒324-0041

栃木県大田原市本町1-2701-11

サイトー・バルコニー202

---

TEL 0287-23-4802

FAX 0287-22-5985

URL <http://ohtawara.or.jp>

